

特定非営利活動法人日本栄養改善学会

NPO第22期1月度理事会議事録

I. 日 時:2025年1月26日(日)14:00~16:20

II. 場 所:オンライン会議

III. 出席者数:理事総数23名 出席理事数23名(うち委任出席3名)

IV. 出席理事氏名:塚原丘美(理事長・議長)、上西一弘(副理事長)、荒井裕介、稲山貴代、太田雅規、小原仁、小山田正人、木戸慎介、木村典代、小玉智章、酒井徹、竹内弘幸、竹林純、武見ゆかり、中出美代、長幡友実、名和田清子、野末みほ、三好美紀、由田克士(第71回学術総会会長)、小切間美保(委任出席)、下浦佳之(委任出席)、村山伸子(委任出席)

出席監事氏名:青山敏明、石田裕美

その他の出席者:石見佳子(第72回学術総会会長)、高松伸枝(第73回学術総会会長)

V. 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、小玉智章理事及び武見ゆかり理事を選任することを全員異議なく承認した。また昨年11月に就任した小山田正人理事の紹介と挨拶があった。

VI. 審議事項 ※()は提案説明者

◆審議事項

【I. 事務局委託関連事項】

1. 学会事務局業務委託について(塚原理事長)

【II. 編集関連事項】

1. 栄養学雑誌サプリメント号の発行(太田編集担当理事)

【III. 学術関連事項】

1. 2025年度学会賞・奨励賞の選考日程(稲山学術担当理事)

2. 第72回学術総会副会長等の承認(石見第72回学術総会会長)

◆報告事項

【庶務関連事項】

1. 支部会別・都道府県別会員の状況(荒井庶務担当理事)

2. 今後の会議・活動予定(荒井庶務担当理事)

3. 理事候補者選挙管理委員会報告(事務局)

【財務関連事項】

1. NPO第22期経費執行状況(木戸財務担当理事)

【編集関連事項】

1. 編集委員会報告(太田編集担当理事)

2. 公的資金による学術論文等の即時オープンアクセスについて(報告) (太田編集担当理事)

【学術関連事項】

1. 第71回学術総会報告(由田理事・第71回学術総会会長)

2. 第72回学術総会準備状況(石見第72回学術総会会長)

3. 第73回学術総会準備状況(高松第73回学術総会会長)

4. 食品データベースに関する連絡・検討会報告（由田理事・委員長）

【広報関連事項】

1. ホームページ事業（小原広報担当理事）
2. JSND メールニュース事業（小原広報担当理事）
3. 将来構想 WG 未来デザインチーム報告（小玉理事・リーダー）

【国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告（三好国際担当理事）

【支部会報告】

1. 東北支部会（小原理事・支部長）
2. 関東・甲信越支部会（木村理事・支部長）
3. 東海支部会（塚原理事長）
4. 九州・沖縄支部会（小玉理事・支部長）

【その他】

1. 日本栄養学学術連合報告（塚原理事長）

Ⅶ. 議事の経過の概要及び議決の結果

◆審議事項

【Ⅰ. 事務局委託関連事項】

1. 学会事務局業務委託について…選考スケジュールが示され、その内容の確認が行われた。事務局業務移行は、業務内容を会計・会計以外等で分かれて業務を行うことは困難であること、役員任期も踏まえた委託契約期間が望ましいこと等から、2024 年 5 月理事会提案内容からの変更案が示され、承認した。なお委託業者との打ち合わせ等により、滞りなく移行するため、再度変更の可能性があることの説明があった。業者選定の検討は、理事長、副理事長、庶務担当理事、財務担当理事の 4 名が中心に行い、役付理事に確認を取りながら進めることが提案され、これを承認した。業者選定の報告は、5 月理事会で行う予定であることの説明があった。

【Ⅱ. 編集関連事項】

1. 栄養学雑誌サプリメント号の発行…サプリメント号「日本の食事」の発行依頼書（2024 年 11 月 20 日）が提出された旨の報告があった。発行は可とし、経費は学会負担、掲載料は免除とすることが提案され、これを承認した。なお、商業用の宣伝広告はなく、Guest Editor は三好国際担当理事、太田編集担当理事であり、発行は栄養学雑誌 83 巻 4 号又は 5 号と同時発刊の予定であることの説明があった。

【Ⅲ. 学術関連事項】

1. 2025 年度学会賞・奨励賞の選考日程…2025 年度学会賞・奨励賞の選考日程（案）が示され、これを承認した。
2. 第 72 回学術総会副会長等の承認…第 72 回学術総会副会長候補者として、大妻女子大学 岩瀬靖彦氏、高崎健康福祉大学 木村典代氏の推薦があり、これを承認した。また、名誉会長として、東京農業大学理事長・学長 江口文陽氏の推薦があり、これを承認した。

◆報告事項

以下の報告事項について、事前配付や会議当日の画面共有などにより資料が提供され、担当者から説明があり、すべて了承した。

【庶務関連事項】

1. 支部会別・都道府県別会員の状況
2. 今後の会議・活動予定
3. 理事候補者選挙管理委員会報告…1月16日に委員会を開催し、委員長に小塚明弘氏（小牧市民病院）が互選されたこと、支部会選出理事候補者定数を決定したことの報告があった。

【財務関連事項】

1. NPO 第 22 期経費執行状況…NPO 第 22 期経費執行状況として 12 月末日現在の資料が配付された。貸借対照表の短期貸付金は第 72 回学術総会への貸付であること、仮受金は第 71 回学術総会からの戻入であることが報告された。

【編集関連事項】

1. 編集委員会報告…投稿論文、掲載論文ともに、増加傾向にあることの報告があった。
2. 公的資金による学術論文等の即時オープンアクセスについて(報告)…2025 年度からの公的資金による学術論文等の即時オープンアクセスが開始されることへの対応について、栄養学雑誌は著作権、オープンアクセスともに条件を満たしているため当面对応は不要である旨、報告があった。

【学術関連事項】

1. 第 71 回学術総会報告…事業報告について説明があった。なお、会計報告については 5 月理事会で行う予定であることの報告があった。
2. 第 72 回学術総会準備状況…実行委員長及び事務局長の決定、開催概要、収支執行状況について報告があった。演題登録及び研究自由集会は 3 月 5 日～4 月 23 日に行う予定であり、一般演題では若手学会発表賞（示説発表）の募集を行うことの報告があった。また稲山学術担当理事より、第 72 回学術総会において、支部会意見交換会を予定している旨報告があった。
3. 第 73 回学術総会準備状況…日程と会場の検討を進めていることの報告があった。
4. 食品データベースに関する連絡・検討会報告…第 71 回学術総会においてシンポジウムとワークショップを開催したことの報告があった。

【広報関連事項】

1. ホームページ事業…ホームページのトップページに入会案内のバナー、IUNS-ICN 2025 のバナーの設置を予定していること、会員ページに学術総会講演要旨集を掲載予定としていることの報告があった。
2. JSNDメールニュース事業
3. 将来構想 WG 未来デザインチーム報告…若手研究者紹介動画第 2 弾を学会ホームページで公開したこと、第 72 回学術総会において「学生会員と若手会員の集い」を開催予定であることの報告があった。

【国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告…第 71 回学術総会にて日韓シンポジウムを開催し、栄養学雑誌 82 巻 6 号に事業報告を掲載したことの報告があった。アメリカ栄養教育行動学会が 7 月に開催されるが、本学会員は参加費の 30%割引が適用されることの情報共有があった。また

栄養改善事業の国際展開プラットフォーム事業からパリ栄養サミット開催に関する情報共有があり、本学会の対応は日本栄養学学術連合の対応を確認して検討予定であることの報告があった。

【支部会報告】

1. 東北支部会
2. 関東・甲信越支部会
3. 東海支部会
4. 九州・沖縄支部会

【その他】

1. 日本栄養学学術連合報告

- (1) 役員選出について・・・役員に関する規約の改正があり、選考方法及び任期を明確に定めたこと、次期役員は日本栄養・食糧学会が3期目の世話人団体を務めること（世話人は交代）、本学会は次期も監事を担うことの報告があった。また次期中にその次の世話人団体を決め、以後は2期ごとに交代できるよう検討することの報告があった。
- (2) 東京栄養サミット 2021 コミットメントに対応する本学会の実績報告・・・第70回及び第71回学術総会での若手学会発表賞の実施を通じた若手研究者育成、「日本の食事」に関するシンポジウムの開催を示したことの報告があった。この他に支部会活動等で該当する内容があれば、塚原理事長に連絡することとなった。また本年に開催されるパリ栄養サミットへは、連合として新しいコミットメントは出さず、現状のものを進めていくことが決定したことの報告があった。

以上